

令和6年 新年家族例会

皆様あけましておめでとうございます。本年も宜しくお願い申し上げます。

本日は新年家族例会ということですが、会に先立ち、令和6年能登半島地震で被災された方々に心より安寧を申し上げます。

さて、龍野ロータリークラブは、お陰様で本年4月に65周年を迎えます。当クラブは、この地域の方々の素晴らしい「つながり」を65年に亘り連綿と繋いで参りました。私はこの「つながり」を更に深め、次の世代に伝えることができれば幸いと存じます。

ロータリーは、「親睦」と「学び」の場ではありますが、本日はご家族の皆様を交えての親睦の場となります。お足元の悪い中、多数のご家族の皆様に参加頂きまして厚く御礼申し上げます。

ロータリーは、親睦の中に「友愛」と「寛容」の精神を育み、「奉仕の心」を養うことを旨としています。しかしながら、ロータリアンが、職場で職責を果たしながらロータリー活動に励めるのは、偏にご家族の理解と支えがあってこそと認識し、ご家族の皆様を重ねて御礼申し上げます。

また、素晴らしい企画をして頂きました池田親睦委員長を始め、親睦委員会の皆様にご感謝申し上げます。

本日の会場は、姫路モノリス様にお世話になります。この建物は旧通信省姫路電話局です。イギリスのジョージアン・スタイルのこの建物は、昭和5年の設立から94年を迎え、現在は姫路市の景観重要建築物にも指定されています。

私は中学時代に、この前を通学路にしていたのですが、この瀟洒なモダンな建物が憧れでした。そして本日、池田親睦委員長の御蔭で初めて憧れの建物の中を拝見することが出来ました。有難うございました。

本日は、社会情勢を鑑みて派手な演出は控えめになるかと存じますが、フルート演奏やお食事など素敵な企画が用意されていますので、お時間の許す限り、皆様にとって楽しい新年家族例会となれば幸いです。

最後になりましたが、ご参加頂きましたご家族と会員の皆様、親睦の中で「つながり」を深めて頂くことを希望しますと共に、皆様の今年一年のご多幸とご健勝を祈念申し上げて、ご挨拶とさせていただきます。